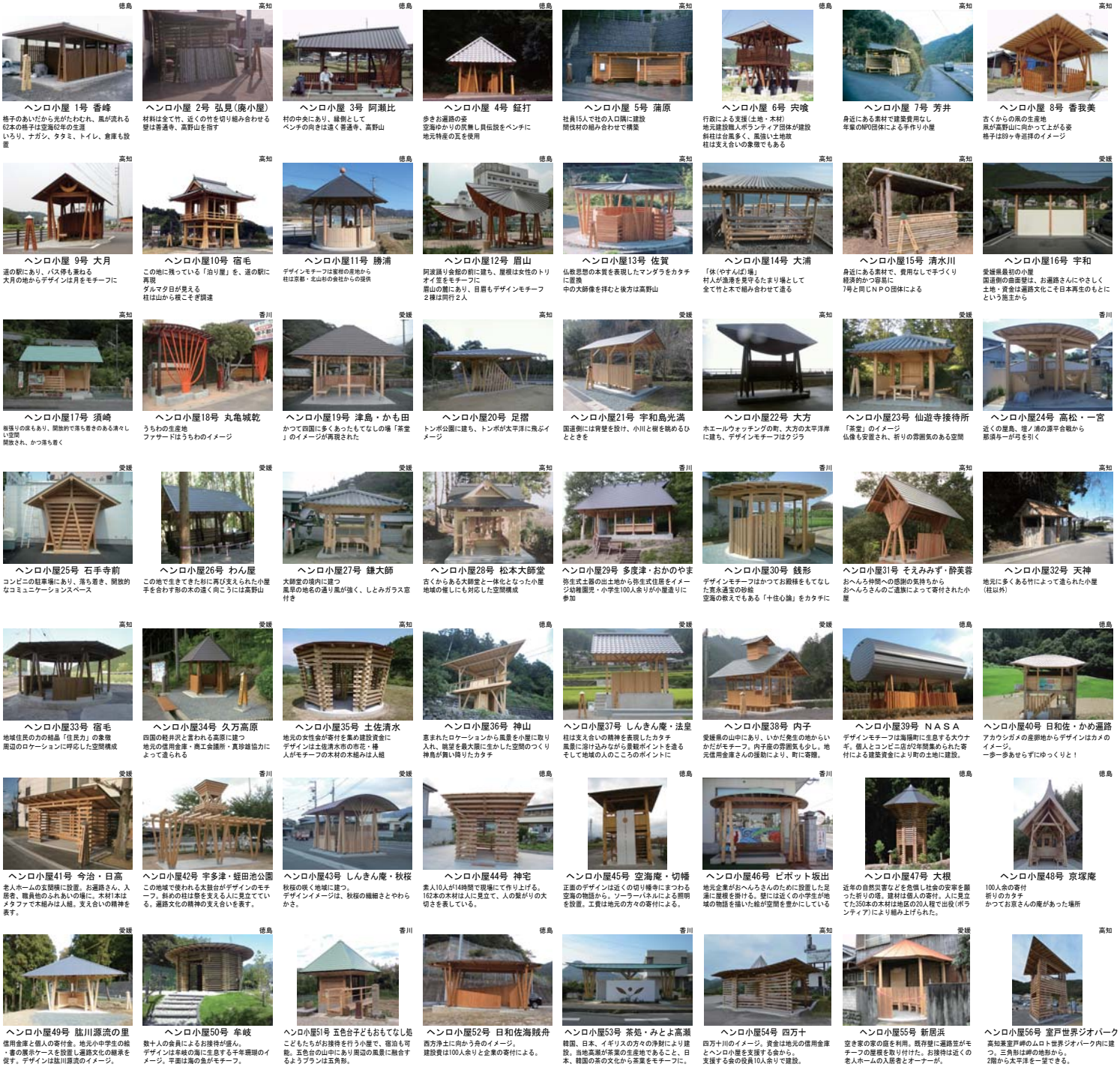


歌一洋 四国八十八ヶ所ヘンロ小屋プロジェクト

完成したヘンロ小屋

2001年～



歌一洋 四国八十八ヶ所ヘンロ小屋プロジェクト

—支えあい・お接待の精神を持つ遍路文化の継承と広がり願って—

四国に八十八ヶ所の霊場札所を巡拝する遍路道がある。

空海が開いたとされ1200年間、お遍路さん、地元の人達によって今に受け継がれている。

祈りを体現した「お接待」と「循環性」というシステムは世界でも稀である。

この四国の遍路道1400kmの89ヶ所にお遍路さんが休憩、仮眠する「ヘンロ小屋」をボランティアで造るプロジェクトを推進中。

歌一洋が2000年に立ち上げ現在56棟完成している。(四国四県知事を顧問、数十人の発起人のもとに「四国八十八ヶ所ヘンロ小屋プロジェクト」を支援する会を2006年4月に発足)

小屋は地域の多くの人達と共に、つくる過程・つながりを大切にしながら造っている。

小屋の設計にはその地域特有の風土、産業・伝統文化・建築等の文化・空海思想を多少なりとも反映させている。そしてこころと景観のポイントとなり、新たな風景が創出できればと考えている。

小屋を手段として「折り」「人と人、人と自然のふれあいや支え合い」の精神が四国から世界へ展開されることを願って・・・

歌一洋建築研究所(一級建築士事務所)内
〒541-0059 大阪市中央区博労町1-7-11 空の箱3F t:06-6264-2150 f:06-6264-2160
mail:uta@wonder.ocn.ne.jp HP:http://www.uta.rgr.jp
「四国八十八ヶ所ヘンロ小屋プロジェクト」を支援する会事務局
HP:http://www.geocities.jp/henrogoya/

※「四国八十八ヶ所ヘンロ小屋プロジェクト」を支援する会入会のごお願い
郵便振込口座番号:00910-1-317826(年会費1口3000円より)
加入者名:「四国八十八ヶ所ヘンロ小屋プロジェクト」を支援する会

「四国八十八ヶ所ヘンロ小屋プロジェクト」とは

四国の遍路道400kmにお遍路さんが休憩できる小屋を建設する取組みです。ヘンロ小屋はその土地に合わせて歌一洋がボランティアで設計し、地元の方々の協力で建てます。

2001年にスタートし、88棟+1棟の計89棟の建設を予定しています。

最後の棟はこのプロジェクトの象徴、集大成として位置づけられています。

遍路道には、お遍路さんをもてなす「お接待」の風習が遍路文化として受け継がれてきました。支え合いの精神にもつながります。

ヘンロ小屋建設も、そのお接待の一環です。

(現在56棟完成)

